



2026年2月4日

各 位

会 社 名 株式会社バルカ一
代表者名 代表取締役社長COO 瀧澤 利治
(コード: 7995、東証プライム上場市場)
問合せ先 I R 室 長 遠藤 浩志郎
(TEL. 03-5434-7372)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年5月14日に公表いたしました2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2026年3月期通期連結業績予想の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
前回発表予想（A）	百万円 62,000	百万円 7,000	百万円 7,000	百万円 4,800	円 錢 272.64
今回発表予想（B）	58,000	7,000	7,000	4,800	272.56
増 減 額（B - A）	△4,000	—	—	—	
増 減 率（%）	△6.5	—	—	—	
（ご参考）前期実績 (2025年3月期)	60,113	5,669	5,999	4,676	265.80

2. 修正の理由

当第3四半期連結累計期間の連結業績は、主に機能樹脂製品事業の販売が想定を下回ったことにより、売上高が当該四半期経過時点で設定していた目安を下回る結果となりました。

これに加えて、同事業の業績は改善に向かっているものの、本格的な回復は来期以降になる見通しであるため、通期連結業績の売上高の予想を修正いたします。

一方、各利益項目については、先端産業市場向けの高機能シール製品の販売が高水準で推移していることなどから、概ね計画通りに進捗しており、前回発表予想からの変更はございません。

（注）この予想には、先端産業市場などにおける需要動向の変動並びにエネルギー・原材料価格及び物流費用の上昇を一定程度織り込んでおりますが、世界的なサプライチェーンの寸断、急激な外国為替水準の変動、世界各地における地政学問題のさらなる悪化など当社グループの事業環境に大きな影響を及ぼす事態が発生した場合、予想値と実際の業績とは乖離する可能性があります。

以上